

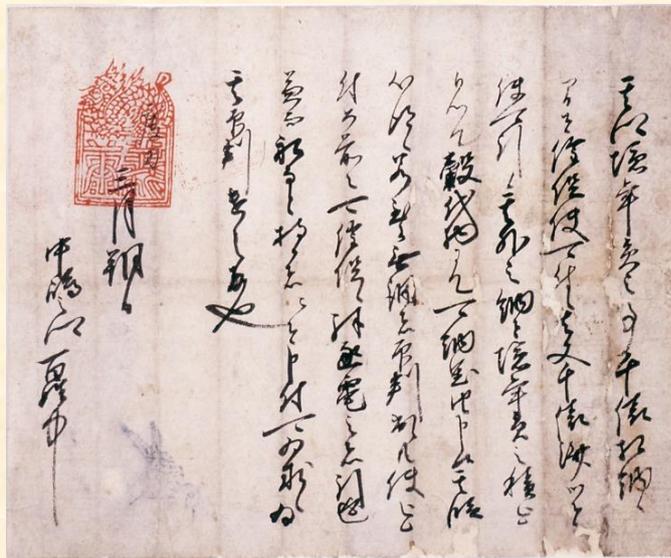
お家で文書を発見伝！安房里見氏が発給した戦国時代の公文書

おぐらけもんじよ

# 小倉家文書



こくいんじょう  
黒印状



しゆいんじょう  
朱印状

下郡しもごおりの小倉家に伝わる二通の古文書こもんじよです。一通は室町時代末期むろまちにあたる永禄6年えいろく（1563）に当時の木更津地方を支配していた里見義弘さとみよしひろの印判状いんばんじょうです。内容は、徳政令によって借金を免除することを伝えた黒印状こくいんじょうです。もう一通は、里見義康さとみよしかんの朱印状しゆいんじょうで天正18年てんしょう（1590）頃に中島の住民なかじまに塩干俵せんびょうの年貢ねんぐをおさめるように命じた文書おきです。

\*\*\*\*\*

市指定文化財：有形文化財（古文書）

指定年月日：昭和51年2月17日

所在地：木更津市太田 2-16-2 （木更津市郷土博物館金のすず）

所有者：個人

員数：2点

公開・非公開の別：非公開

\*\*\*\*\*